

加治丘陵マップ

The KAJI Hills Map



埼玉県入間市

八版

加治丘陵へのアクセス

電車

- ①西武池袋線『仏子駅』下車
- ②JR八高線『金子駅』下車

バス

<西武バス>

- ①西武池袋線『入間市駅』より
○行 先『河辺駅北口、七日市場、南峯、中神、金子駅』
○バス停『中神、谷ヶ貫寺、上谷ヶ貫、西三ツ木、寺竹』各バス停下車
- ②JR青梅線『河辺駅北口』より
○行 先『入間市駅』
○バス停『寺竹、西三ツ木、上谷ヶ貫、谷ヶ貫寺、中神』各バス停下車

※専用の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※2024年11月現在

①桜山展望園地

主な施設【展望台・トイレ・四阿・テーブルベンチ】



④探検の森休憩園地

主な施設【四阿・野外卓・丸太ベンチ】



⑤四季の森休憩園地

主な施設【丸太ベンチ】



②山仕事の広場

主な施設【広場・木製遊具・トイレ(バリアフリートイレ有)・野外卓】



③花見の丘

主な施設【散策路・丸太ベンチ】



ふるさと入間の原風景、『里山』の丘陵

入間市は、首都圏約40kmに位置し狭山茶の里として全国的に知られている都市で、自然と調和したまちとして発展してきました。さらに、加治丘陵をはじめとする豊かな緑と入間川や霞川などの自然に恵まれた暮らしやすいまちとなっています。

このような入間市にあって加治丘陵は、多くの野生生物が生育・生息する自然の拠点であるとともに、昔から人々の生活と密着した『里山』として、また市民にとってまちのシンボル・原風景として愛されています。

『里山（さとやま）』とは奥山に対比して用いられる言葉で、昔から人々の生活の場の近くにあり、薪や木炭の原木の切り出し、柴刈りや下草刈り、苗床を作るための落ち葉かきなど、農村の生活と結びついて長い間手入れされ続けてきた山のことです。

里山には、これから持続可能な社会を実現していくための手がかりがたくさん詰まっています。

市では、『現在の自然は、子孫や未来の市民からの預かりもの』との考えに立ち、丘陵の自然を守り、自然とふれあい親しめる場や環境学習の場、さらに子どもたちが自然の中でさまざまな活動のできる場として活用していきたいと考えています。

懐かしくて、心地よい、加治丘陵をぜひお楽しみください。

■連絡先

〒358-8511 埼玉県入間市豊岡1-16-1
入間市役所 都市整備部 都市計画課
TEL【042964-1111】
E-mail【ir271000@city.iruma.lg.jp】
ホームページ【<https://www.city.iruma.saitama.jp>】

昔から親しまれてきた身近な自然がいっぱい！

◇チゴユリ

4～5月、足首くらいの高さまで伸びた茎の先に白い花をひとつ咲かせます。柔らかい葉が波うつのも特徴です。



◇コアジサイ

自然のアジサイの仲間です。5～6月に青白い細かい花をつけます。林内に多く生えています。



■桜山展望台のご利用時間

○4月から9月までの期間
午前9時から午後5時30分まで
○10月から3月までの期間
午前9時から午後4時30分まで

■桜山展望園地と山仕事の広場のトイレのご利用時間

○4月から9月までの期間
午前9時から午後5時30分まで
○10月から3月までの期間
午前9時から午後4時30分まで

※維持管理上閉鎖する場合もありますので、ご了承ください。